

学校教育目標



**みんな  
明るく  
たくましく**

**R6年度 岩田小学校**

【国際】新しい仲間とつなごう

本年度、四十一名の新一年生を迎え、国際教室がスタートしました。一年生は、例年に比べて多くの子を取り出すことになり、三つのグループに分けて指導を始めました。日本語の力に違いはあるものの、日本語での挨拶、学校で使う用具、先生の名前などを覚えようと目を輝かせて学習に取り組んでいます。



五月になり、国語では、ひらがなの練習が始まりました。「あいうえおの歌」を歌いながら、ひらがなの読みを楽しく勉強しています。初めて日本語を書く子は、先生の字をよく見てまねをしています。字の形が整えるのは難しそうですが、少しずつ上手に書けるようになっていきます。

二年生以上の子たちも、学年が上がって、張り切って学習に取り組んでいます。国際担当は、ルビつきやライトなどの教材を準備したり、通訳の力を借りたりして、子どもたちの理解が少しでも進むようにと支援しています。

【つむじ】みんなにむすぶ

今年度の山びこ学級は、たくさんの友達と二人の先生を新たに迎え、六学級三十八人、教員六人の大所帯になりました。朝は元気な笑い声や挨拶が飛び交い、毎日にぎやかに生活しています。初めは緊張した雰囲気だった一年生も、お兄さんやお姉さんに助けてもらったり、まねをしたりしながら学校生活に慣れてきました。昨年の「びかぴかの一年生」は「びかぴかのお兄さんお姉さん」に成長し、一年生のお世話をしようと、がんばっています。

本校の山びこ学級のよいところは、何とていっても人数が多いことです。人数が多い分、小さな行き違いやありますが、子どもたちとともに考え、一つ一つ解決することで、大切な仲間とのかけがえのない絆が生まれています。今年一年間、山びこのみんなが「ここに」生活できるように支援し見守っていききたいと思えます。



【一年】みんなで じゃんぱー!

わくわく、どきどきしながら入学した百二十七名の一年生。初めての通学班登校、初めての給食、初めての学年下校、たくさんの初めての経験し、少しずつ学校生活に慣れてきました。

「一年生を迎える会」では、初めて六年生とふれ合いました。優しいお兄さん、お姉さんと手をつないで入場し、一緒にゲームやダンスを楽しみました。緊張した面持ちだった一年生でしたが、自然と笑顔いっぱいになり、体育館に一年生の楽しそうな声が響きました。

どんな初めてにもチャレンジし、失敗してもくじけず、元気いっぱい楽しく学校生活を送ってほしいと願っています。一年生みんなでやりたい自分に向かって「じゃんぱー!」して成長していけるよう、担任一同支援していききたいと思えます。



【二年】誰かを照らし、輝く自分に

岩田小学校での一年間を過ごし、すっかり小学生らしくなった二年生の子どもたち。昨年度は、「にじ」を学年目標として、多様な子どもたちが互いに認め合い、仲良く過ごせることを目指して、学校生活を送ってきました。今年度は、虹よりも高く輝く太陽をイメージして、学年目標を「あっぱれ(天晴れ)」としました。一人一人がさらに輝けること、また、新しい一年生を照らせるようなお兄さん・お姉さんになることを目指して、がんばっていききたいと思えます。

先日の生活科「学校探検」では、一年生に岩田小学校の特別教室を案内しました。一年生に優しく声をかけたり、手をつないで案内したりすることができました。また、準備の段階でも、それぞれの教室の何を教えるかよいかを班の友達と考える姿があり、二年生としてがんばろうとする姿勢が感じられました。こうした子どもたちが輝く場面を、できるだけたくさん作れるように支援していききたいと思えます。



【三年】『SUNPOWER』

学校生活も三年目で、すっかり岩田小ベテラン(?)の三年生。「やってみよう!」がはびこっています。初めての英会話の授業では、自分の名前の伝え方を学習しました。SAのトミー先生の後について元気にリピートし自信をつけた子どもたち。友達に自分から英語で話しかけ、たくさんサインをもらい、教室は大満足の笑顔があふれました。他にも三年生から始まった理科や社会、総合的な学習の時間でも、たくさん新しい発見に心躍らせています。



三年生の学年目標は「SUNPOWER」です。太陽のもつ「さらさらした輝き」「ぼかぼかした暖かさ」「めらめらと燃える熱さ」を目ざし、自らの力を発揮してほしいという願いを込めました。すでに、「SUNPOWER」を見せてくれている子がたくさんいます。SUN年生全員が、お互いを大切にしながら自分らしく輝けるよう支援していきます。

【四年】『Great Power』

四年生に進級し、高学年となった子どもたちは、少しずつ新しい学級にも慣れ、学習や生活に一生懸命な姿が見られます。

四年生の学年目標は「Great Power」です。三年生までに培ってきた仲間との関わりをさらに深めながら、大きく成長できる集団になってほしい、学校生活や行事の中で、一人一人の個性を生かしつつ協力することで、全員で大きな力を創りあげる学年集団になってほしいという願いを込めました。

先日の学年集会では、学級ごとに学級目標を発表しました。どの学級も高学年らしさが込められているものとなりました。また、学年集会の運営は、学級委員が行いました。自分たちで、どんな学年・学級にしていきたいかを考えて行動し、よりよい学年を創っていく姿を期待しています。



【五年】『百花繚乱』

『百花繚乱』(ひやつかりようらん)という学年目標は、色とりどりの花が咲き乱れる様子を表しています。五年生は行事が多く、いろいろな場面で活躍できる一年になるかと思えます。自分の得意なこと活躍して大輪の花を咲かせたり、苦手なことにチャレンジして自分だけの花を咲かせたりしてほしいという願いを込めました。四月から始まった委員会活動では、「今日、園芸委員の仕事だから行ってきます」「二年生に伝えたいことがあるので、給食の時にちよつと抜けます」など、自分たちで考えて、高学年として行動する姿が多く見られます。今後も、子どもたち自身が考え、よりよい学校・学年・学級にするための話し合いやさまざまな活動を行っていきます。仲間や異学年との関わりの中で、心身ともに大きく成長し、美しい花々が咲き乱れることを期待しています。



【六年】『勇往邁進』

『勇往邁進』(ゆうおうまいしん)という言葉には、「目標や目的に向かって突き進むこと」という意味があります。各学級の話し合いの内容をもとに、学級委員の合議によって決定しました。そして、①仲間を想う心を大切にしよう ②あいさつをきちんとしよう ③メリハリをきちんとつけよう ④考えて行動しよう の四つを学年の大きな目標にしました。これらの目標に向かってがんばりたい!そして、全校の二本となりたいたい!という願いを込めています。

始業式以降、休み時間にけがをした下級生に寄り添って保健室まで連れていく姿や、トイレの乱れたスリッパを整える姿、友達との係の役割をすすんで手伝う姿など、温かく頼もしい六年生の姿をたくさん見ました。今後もこのような姿がたくさん出てきてほしい、また、そのような姿を支える子がたくさん出てきてほしいと願っています。

全校の二本になること、大いに期待しています。

